

上ノ国町の世界がゲームに！ 上高生が町の魅力を創出

7月25日(木)、大留地区集会所で株式会社Game With主催の『街の魅力発見ワークショップ』が開催され、上ノ国高校の生徒10名が参加しました。

これは、次世代を担う学生を対象に、枠に捉われない自由な発想で地域の魅力について考え、自分たちが住む地域の魅力を再発見することを目的としたものです。今回生徒たちが考えた町の魅力は、オンラインゲーム『FORTNITE(フォートナイト)』で具現化される予定で、実現した場合は世界に向けた町の魅力発信も期待できます！



食へて遊んで大はしゃぎ！ 学童保育所 夏祭り

7月26日(金)、放課後児童クラブで夏祭りが開催され、夏休み中の子どもたちが参加しました。

昨年同様、割り箸射的やヨーヨー釣り、型抜きのアトラクションをはじめ、フランクフルトや焼き鳥、ポップコーン、アイスバーなど種類豊富な出店が並びました。子どもたちは、紙で作られたコインをおこづかいとして握りしめ、考えて計算しながら上手に楽しんで出店巡りをしていました。午後の部ではビンゴ大会が行われ、子どもたちは当たった景品に大喜びでした。なお、この夏祭りは来年も開催予定とのことです。



みんなでワイワイ楽しく 北村町内会 カラオケ発表会

7月28日(日)、北村コミュニティセンターで第2回北村地区ふれあいカラオケ発表会が開催され、同地区の町民約30名が参加しました。滝本町内会会長の乾杯の挨拶から始まり、参加者たちが意気揚々と歌唱しました。

小学生たちの可愛らしい発表では、手拍子をしたり立ち上がったりリズムに乗りながら大きく手を叩いたり参加者全員で楽しんでいました。大人たちの発表では、力強く表現力豊かな歌声で会場内を大いに沸かせ、町内会での交流が深まる会となりました。



78年続く共同募金活動への 理解を深める研修会

7月29日(月)、『令和6年度赤い羽根共同募金研修会』が健康づくりセンターで開催されました。

今回は、講師として北海道共同募金会の成田達哉事務局長を招き、「共同募金に関する基礎的情報の共有について」のほか、近年増えているインターネットやSNSでのデマや誤情報の拡散などについて講話しました。

研修会後に実施予定だったパークゴルフ交流大会は雨天のため中止となりましたが、競技をモルツクに変更して9つのグループが白熱した闘いを繰り広げ、親睦を深めていました。

